

特集

ながさが産む



再生可能エネルギー

行ってきました！長野県飯田市

冬の省エネ基本中のキホン



エコドライブ講習会体験記 in 対馬



エコなが

通信

温暖化防止かわら版
<http://nccca.jp>



エコなが通信

温暖化防止かわら版
<http://nccca.jp>

発行月／平成24年12月

編集／長崎県地球温暖化
防止活動推進センター

発行／長崎県未来環境推進課

〒850-8570 長崎市江戸町2-13

TEL / 095-895-2512

FAX / 095-895-2566



「地球温暖化防止活動推進センター」は、各都道府県に設置されており、長崎県センターもその中のひとつです。地球温暖化防止活動に関する「啓発・広報活動」、「活動支援」、「調査」などを行っており、その一環として、「エコなが通信」で情報を発信しています。

contents

02p 長崎県地球温暖化防止活動
推進員紹介

03p 暖かい空気を逃がさない冬の節電
冬の省エネ基本中のキホン

05p 全力特集！ながさが産む
再生可能エネルギー

09p 「燃費見える化」で実感！
エコドライブ講習会体験記 in 対馬



人と環境にやさしいふるさと推進大会開催報告

平成24年11月17日(土)「人と環境にやさしいふるさと推進大会」が雲仙市で開催され、県内の企業・学校・団体の取り組みの紹介や基調講演などが行われ、745名が参加しました。その様子です。



省エネしりとりにかたる大会
幼稚園生も真剣！
カルタで省エネ勉強



本と衣類のお譲り会
気に入った物をお持ち帰り！



新聞エコバック教室長崎県高校生大学生環境会議実行委員会
英字新聞でカッコいいエコバックづくり！



企業や団体のブース出展
開催地、雲仙市温泉熱
発電の取り組みも紹介！

「環境都市宣言、ジオパーク等、地域の魅力を広く発信されており学ぶ事が多かった。」

「おゆずり会やクイズラリー等地域と参加者でもりあげるアイデアはすばらしいと感じた。」
etc.

参加者の声

長崎県地球温暖化防止活動

推進員紹介

長崎県には90名の推進員が活動しています。地域で活躍する推進員を紹介します。

Climate change action officers

西彼地区推進員(時津町) 原田 穰さん

Harada Minoru



原田さんは、39年間長崎市役所の環境関連部署に勤務。平成24年度、推進員になったばかり。「現在、推進員1年生なので同じ地区の推進員の手伝いから始めています。」

まずは自ら実践中

自宅では、省エネを考えた家づくり・工夫を実践中。自宅新築時に、窓ガラスをすべて二重ガラスに。また風況を考慮し、南北に開口部を設け夏でもあまり冷房は使わない。屋外では、農業用タンクを雨樋と接続したり、貰ってきたステンレス浴槽に雨水を貯め、庭の散水や車の洗車に利用している。

専門的な知識を活かした出前講座

地球温暖化の問題だけではなく、動植物、大気・水質などの公害問題やごみ問題なども含めた人と環境の関わり全般について話ができます。気楽にご相談下さい。



県南地区推進員(南島原市) 高木 浩徳さん

Takagi Hironori



環境問題に関心を持つ仲間と一緒に定期的に学習会を開催し、新しい情報の交換をして地域のエコへの関心や取り組みを高める活動をしています。今年11月、雲仙市で行われた「人と環境にやさしいふるさと推進大会」では県南地区の推進員で連携し、ブース出展を行いました。

ふんわりアクセルでエコドライブ実践中

エネルギーの消費を押さえることを基本と考え、ふんわりアクセルなどのエコドライブを心掛けています。

子どもの目線でわかりやすくエネルギーの大切さを伝える

子どもたちとの手作り乾電池教室など子どもたちに関心を持ってもらえる学習会で、エネルギーの大切さを伝えています。小学校や学童保育所など、ご希望があればどこへでも出向きます。



▲地区推進員で連携したブース出展の様子

暖かい空気を逃がさない冬の節電

冬の省エネ 基本中のキホン

冬は、窓や床から暖かい空気が逃げてしまいます。ちょっとした断熱の工夫で少ないエネルギーで暖まり、冷めにくい部屋になります。今日からできる断熱を紹介します。

まずは衣服で調節

暖房の温度設定を上げる前にまずは衣服で調節。体から熱を逃がさない素材選びと着方がポイント。

保温性のよい素材を1枚プラス
〈例えば、フリース上着で2.2℃体感温度アップ〉
襟元や袖口の閉まった服をチョイス
靴下・スリッパで足元対策



体から熱を逃がさない！

窓・ドアがポイント

家の中ではガラス窓からの熱の出入りが58%と一番多い。

カーテンは床まで届くくらい長めのものを窓用の隙間テープで隙間を塞ぐ
部屋の境に暖簾をつける
開けっ放しは禁物、扉をしっかりと閉める

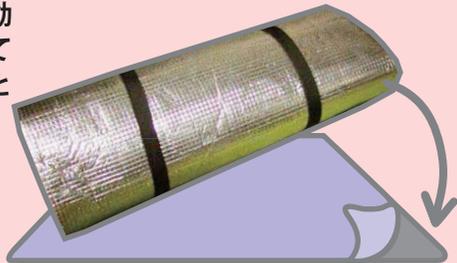


隙間から熱を逃がさない！

床にカンタン断熱グッズ

熱は、熱いところから冷たいところへ移動する特性がある。だから、冷たい床へ逃げていく熱を逃がさないような対策をすることが大切。

ホームセンターなどで買える物でもカーペットの下に敷くだけで熱逃げ防止に効果大
ダンボール紙、アルミ保温シート、包装用保温シートなど



床から熱を逃がさない！

温度計

室温の見える化で省エネの確認を！冬は室温20℃が目安。



～省エネ番外編～

加湿効果

湿度が上がると体感温度も上がるため、乾燥した室内に加湿は大切。



日光も暖房

日中晴れた日は、カーテンを開ける。部屋も明るくなり照明もいらない。



お 知 ら せ

ながさき 節電コンテストに チャレンジしよう!!

めざせ！長崎県の 節電 No.1

節電コンテストとは、九州電力から届く検針票（電気ご使用量のお知らせ）に記載された当月電気使用量と前年同月の使用量を比較し削減率を競う取組みです。削減率だけでなく、節電アイデアを審査するアイデア部門もありますので、ご家庭での様々な節電アイデアを教えてください。

- ★対象の期間 / 平成24年12月～平成25年1月の電気使用量
- ★対象者 / 長崎県内の一般家庭 ★申し込み締切 / 平成25年2月28日
- ★賞 / 削減率部門1位・2位・3位 / アイデア部門 最優秀賞・優秀賞

PRESENT

エコ炊飯器



暮らしに役立つ節電家電や長崎県産品などなど！

ロボット掃除機



液晶テレビ



デスクライト



県産品



お問合せ・お申込み / 長崎県地球温暖化防止活動推進センター「(財)ながさき地域政策研究所内」
TEL / 095-820-4865 E-mail / kusamura.chiharu@think-nagasaki.or.jp

全力特集!

ながさきが産む 再生可能エネルギー

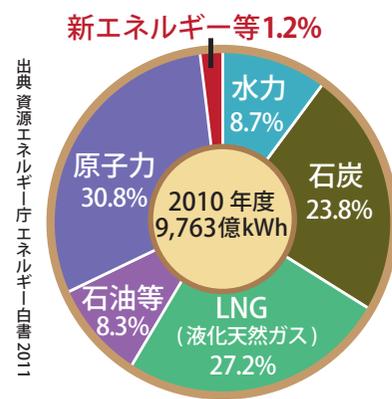
私たちが日常使っている
デンキを自分たちの手で
創る動きが各地で広がっ
ています。今回は、再生可
能エネルギーについて皆
さんにご紹介します。



再生可能エネルギーとは!?

「絶えず資源が補充されて枯渇することのないエネルギー」、つまり**太陽光や太陽熱、水力、風力、バイオマス、地熱**などの自然の力を活用したエネルギーのこと。CO₂もほとんど出ない、石油等に代わるクリーンなエネルギーのことです。

再生可能エネルギー
= 自然エネルギー
= クリーンエネルギー
= 新エネルギー



再生可能エネルギーは どれだけ使われているの?

再生可能エネルギーの割合は、水力を除くと、約**1.2%**です。自然の状況に左右され、発電の不安定さや設備費用が高いなどの理由で発電コストが高くなり、利用率が低い状況。電気を溜める蓄電技術や、安定した電力を供給するための研究が企業や大学で進んでいます。

長崎県の取り組み 低炭素・資源循環型社会と産業振興の両立をめざす!

長崎県では、政策横断プロジェクト「ナガサキ・グリーンニューディール」の柱の一つとして、豊かな自然環境と県内企業や大学の技術を活かした再生可能エネルギーの活用を推進しています。

県産エネルギー紹介①

温泉からデンキ! 「小浜温泉発電プロジェクト」



雲仙市小浜町は狭い範囲に30もの源泉がある国内でも有数の温泉街。現在小浜町では、温泉が、デンキの源になるという「小浜温泉発電プロジェクト」が地域一丸となってアツアツ進行中です。

小浜温泉は高温源泉、105℃!

源泉の温度が最高で105℃。湧き出る量は、15,000トン/日と湯量も豊富。現在は、冷まして入浴しているうえ、温泉の70%は利用していない状況。そのため、まず発電用に熱を利用し、ほどよく冷めたところを温泉に使うというムダのない温泉の利用が検討されています。



▲日本一長い足湯「ほっとふっと105」の源泉。小浜の源泉温度にちなみ、105mの長さがある。「湯棚」により源泉を適温まで冷まし、足湯に利用している。



将来は温泉熱発電を観光資源へ

日本初の世界ジオパークにも認定された島原半島。今後は、環境教育やジオツーリズムの一環として温泉熱発電を活用し、観光資源に利用しようという構想もあります。



いよいよ来春、発電実証試験。そして事業化へ

2007年から地元、大学、企業などで協議を進め、協議会や社団法人の立ち上げなどを行い、発電事業化に向け事業を進めてきました。2013年3月から発電の実証実験を行う予定。設備など発電コストの課題をクリアし、将来的には、発電した電気を地元へ供給、さらに、発電施設の増設・売電することも検討しているとのこと。



▲ 山東晃大さん
一般社団法人小浜温泉エネルギー

詳しくは、一般社団法人小浜温泉エネルギー 電話：0957-74-3345 <http://obamaonsen-pj.jp/>

県産エネルギー紹介②

ぞくぞく設置！ 「長崎県内のメガソーラー」

長崎県内でも大規模太陽光発電「メガソーラー」の設置がぞくぞく進んでいます。その背景にある固定価格買取制度と設置状況を取り上げます。



メガってすごく
大きいな！



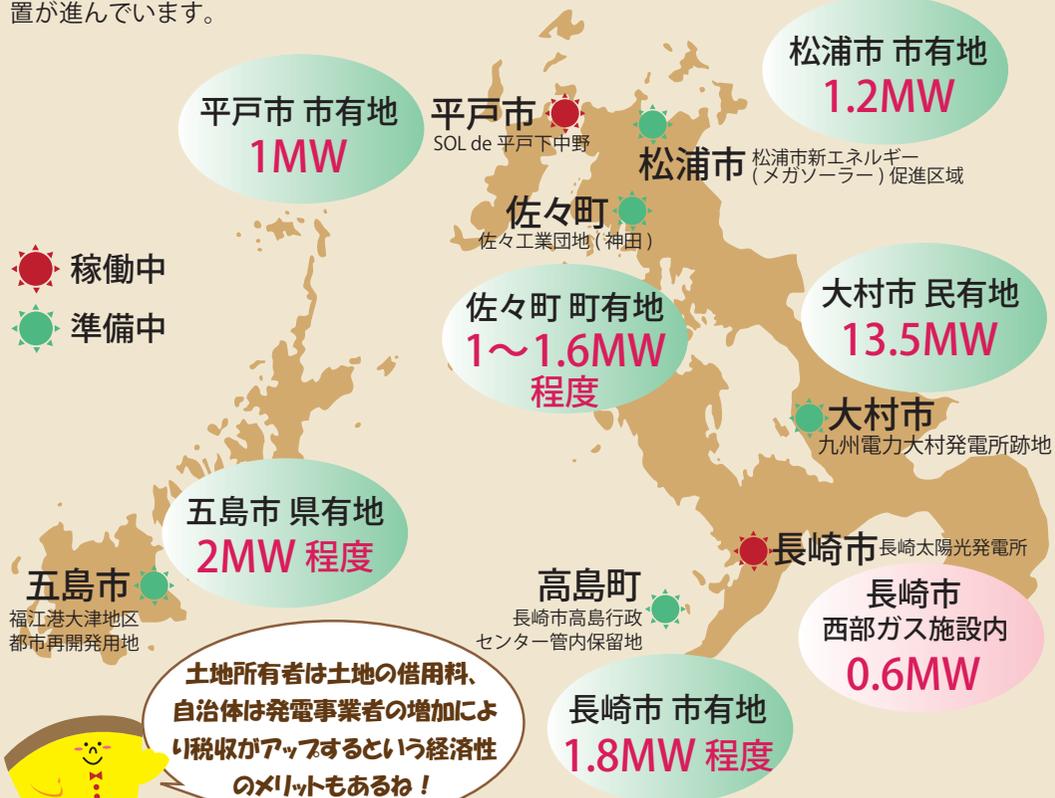
再生可能エネルギーの固定価格買取制度

2012年7月1日から、再生可能エネルギーにより発電された電気を一定期間電力会社が、固定の価格で買い取る固定価格買取制度が始まりました。太陽光を始めとした再生可能エネルギー普及を後押ししています。

長崎県でのメガソーラー設置状況

(H24.11.30 現在)

長崎県でもメガソーラーに適した市や町などの土地を提案し、メガソーラーの設置を推進しています。家庭の屋根だけではなく、未利用となっている工地についても大規模なソーラー発電の設置が進んでいます。



※1メガワット(MW) = 1,000,000ワット(W)

※現在進んでいる場所(地図)の他にも民有地等で実施の動きがあります。

行ってきました！長野県飯田市



育エネ先進都市、飯田市

長野県飯田市は長野県南部に位置する人口約10万人のまち。南アルプス、中央アルプスの美しい山々、中心市街地にさりげなく、りんご並木がありとても魅力的なまちでした。そんな飯田市は、2009年には、全国でも先駆的な取り組みにチャレンジする環境モデル都市の1つに選定され「おひさま」と「もり」のエネルギーが育む低炭素な環境文化都市の創造を目指す、一步先行く育エネ都市なのです。

おひさまの力を利用

年間約2000時間という日照時間に恵まれた土地柄を活用し、早くから太陽光発電の普及に取り組んできました。2004年、飯田市の「おひさま進歩エネルギー有限会社(現、おひさま進歩エネルギー株式会社)」が市民出資型の太陽光発電所の設置という先進的なビジネスモデルを実現。2010年から初期投資なしで住宅用太陽光発電を設置可能にする「おひさま0(ゼロ)円システム」を官民協働事業で実施するなど全国に先駆けた取り組みをこれまで行ってきた。

メガソーラーいいだ



センタースタッフ
島田が行きました。



パネルの展示など
見学施設も併設



案内してくれたのは
飯田市役所地球温暖
化対策課
小川博さん

中部電力初の大規模太陽光発電所は、飯田市と協働し、2011年1月運転を開始した「メガソーラーいいだ」。発電した電力は、近くの変電所に送られ、飯田市内の約300世帯分の電力を賄っている。

今後の飯田に注目

今後は、小水力など新たなクリーンエネルギーの利活用で地元エネルギーとお金が生まれるよう、基盤となる条例づくりも進めている。

特・集・の・ま・と・め

これまでエコなが通信では、「五島沖浮体式洋上風力発電」や「鹿町ウインドファーム」、「対馬市の木質バイオマスで温泉や塩づくり」など県内のクリーンエネルギーを取り上げてきました。これからは、省エネと創エネを同時に進めて行くことが大切ですね！



「燃費見える化」で実感！

エコドライブ 講習会体験記 in 対馬



このエコドライブ講習会は、長崎県の主催で県内各地で実施、今年最後となる対馬での講習会を体験してきました！
長崎県地球温暖化防止活動推進センター
事務局長 松本敏子

Step 1. 座学 燃費向上へ向けて

当日会場に集まった21名の面々。エコドライブ講習を受けると平均的に15~20%程度の燃費向上になるとか。「ほんとかしら？」と半信半疑で、まずはお話を聞く。



▲自動車学校を卒業して以来の講習に、緊張感も漂う会場。

▼対馬厳原郊外の一般道を実車。



▲「ドライバーメーター」走行中は、ずっと運転を見張っています。

ついアクセルを踏み込む癖があるみたい...



Step 2. 実車 自分の運転を知る

日常、車に乗っている調子で何も考えずにドライブ。「ドライブメーター」で燃費を計測、制限速度60km/hいっぱいまで速度を出してみる。また、途中信号待ちを想定した一旦停止あり、カーブあり、坂あり谷ありのコースを5分間。



Step 3. 座学 エコドライブのポイント

一回目のドライブを終了後、JAFの北野繁治係長がエコドライブについてレクチャー。スタート時にいかにゆっくりリスタートできるかで、燃費が全然違うなどのお話。



▲JAF北野繁治係長

Step 4. 実車 エコドライブに挑戦



有資格者のエコドライブ講師の丁寧なアドバイスを受けながら、いよいよエコドライブ走行での実車。私の担当は共立自動車学校日野から来て頂いた澤田先生。優しく教えて頂きました。



▲エコドライブ講師の澤田先生

エコドライブのポイント



1. スタート時急加速しない！

5秒間で20km/hまで加速する
→ふんわりアクセル

2. 加減速の少ない速度で運転！

ドライブ中も急加速や急停止をせず、平均的な速度で運転する。エンジンブレーキを有効に使う！
エンジンブレーキの際は燃料カットしている。

3. アイドリングストップ！

「アイドリングストップとは、エンジンを切って電源だけオンに戻しておくこと」信号停止中はエンジンストップすると危ないと誤解していたので、今回このアイドリングストップが一番新鮮で勉強になりました。

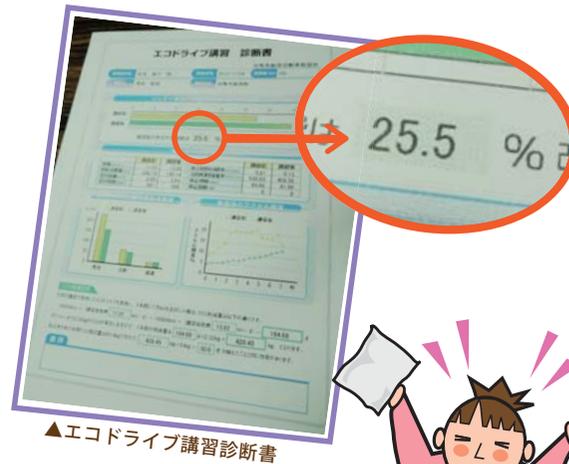
Step 5. 結果 燃費は向上できたか!?

今回、対馬の地球温暖化防止活動推進員の上野さん、鍵本さんも参加しました。結果については、実車の際に同乗した講師の先生が「エコドライブ講習診断書」を見ながら、結果と今後のアドバイスを個別に丁寧に教えてくれます。



▲対馬の推進員さん達は、普段からエコドライブだと言うことを再認識できる結果となりました！

私の結果はなんと！**25.5%**も燃費向上しました。
エコドライブを「見える化」で実感できました。



▲エコドライブ講習診断書

エコドライブはおトク

エコドライブ時の平均燃費向上率13.8%として通常運転をした場合と年間のガソリン代を比較してみました。(20,000円想定/月)

| | | |
|--------|----------|--------------|
| 通常ドライブ | 240,000円 | 約33,000円のおトク |
| エコドライブ | 207,000円 | |

エコドライブ=安全運転

このエコドライブの講習会の講師の先生方は、「エコドライブは、実は究極の安全運転なんですよ」と話されます。まさに、周りの環境に注意しながらゆとりの運転を心掛ければエコドライブなんですね！



受講後の燃費向上率

実車参加者15名の平均燃費向上率は13.8%で、1位の方は39.9%とすばらしい結果となりました！受講された皆さんは、実感をこめて、今後身近な方々へ「エコドライブ」を広めてくれることでしょう。

